

平成30年度

島根大学大学院自然科学研究科博士前期課程

環境システム科学専攻

(環境共生科学コース)

入試問題

【 筆記試験 】

注意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙1ページ、解答用紙2枚、下書き用紙2枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙、下書き用紙は、持ち帰ること。

環境システム科学専攻（環境共生科学コース）筆記試験 問題

①は共通問題（必須）、②は専門問題（必須）です。②については1問を選んで解答しなさい。

① 共通問題（全員必ず解答しなさい。）

生活環境、生産環境および自然環境を構成する様々な資源の管理、保全または利用に関する課題をひとつあげ、その概略を説明するとともに、あなたの専門分野の知識を生かして、その課題を解決するための方策を述べなさい。

② 専門問題（下記の4問のうちから1問を選んで解答しなさい。また、解答用紙に記載された問1から4のうち、選択した問の番号に丸印をつけなさい。）

問1

微生物が自身と同種の細胞の密度を感知し、それに応じて形質を制御するシステムについて説明しなさい。

問2

植物病原菌の侵入を回避するための植物の防御反応について説明しなさい。

問3

森林皆伐後の更新における萌芽の役割について説明しなさい。

問4

落葉広葉樹林の窒素循環における下層植生の役割について説明しなさい。

（問題は以上です。）